

# こばやし なかぼつ便り

Vol.1

R7.4

小林市から見た霧島連山



日頃より特段のご配慮をいただき厚く御礼申し上げます。

こばやし障害者就業・生活支援センター（なかぼつ）は平成20年に開所し、今年18年目を迎えます。今回から、「こばやしなかぼつ便り」を発行することになり、なんで「なかぼつ」って呼ぶの？なかぼつとはどんなことをしているの？といった疑問から様々な障害や就労について地域の皆さんにご理解いただけるような内容でお送りしていきたいと思っております。

## 《目次》

P1～2.なかぼつとは？

P3.なかぼつ主催の研修などをご紹介します

P4～5.いろいろシリーズ

～①リモートワークについて～

P6.ハローワークからお知らせ

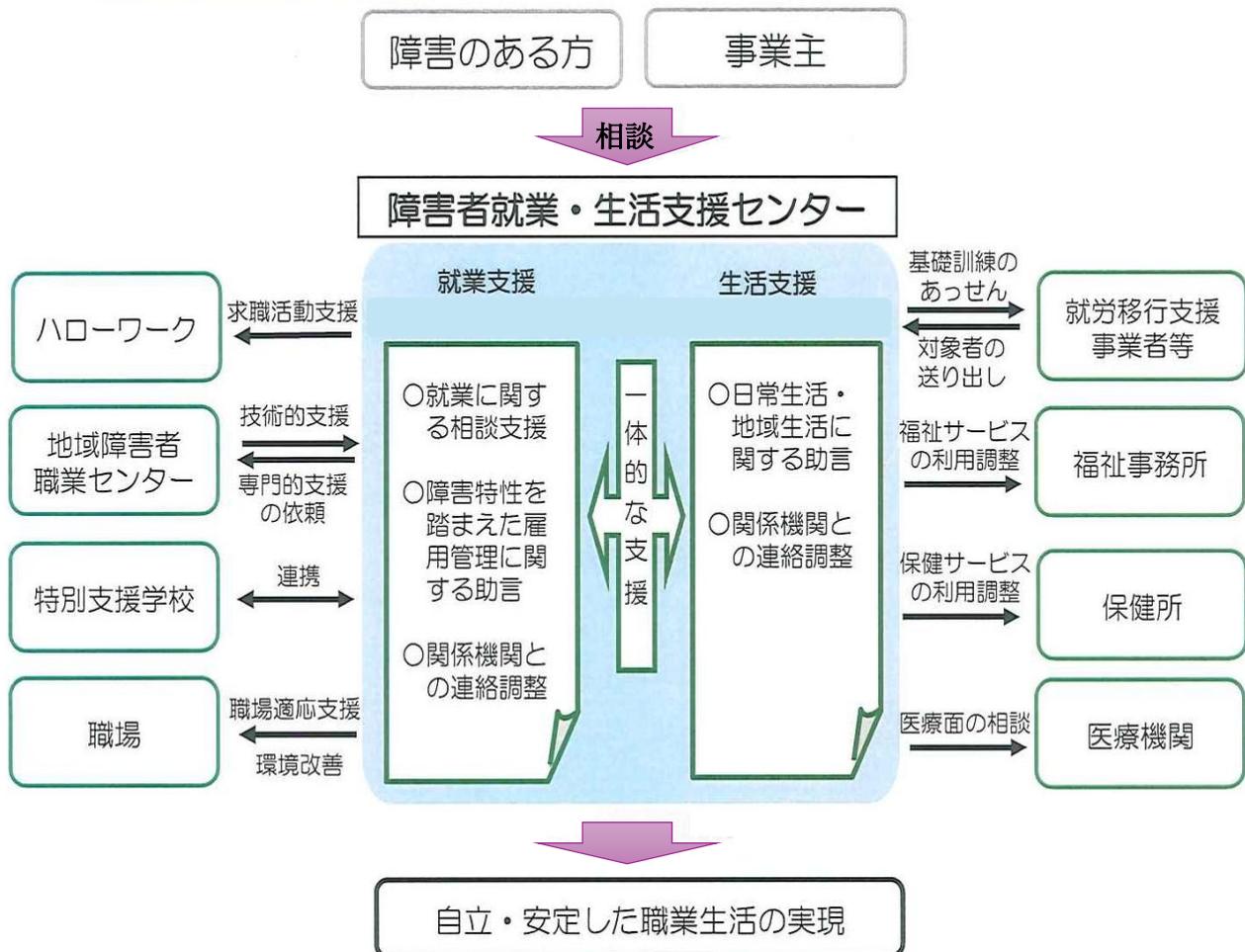
## なぜ「なかぼつ」って呼ぶの？

当センターの正式名称が「こばやし障害者就業・生活支援センター」で就業と生活間に「・(ぼつ)」が入っているので略称して「なかぼつ」と言います。

## こばやし障害者就業・生活支援センターとは？

当センターは、職員4名で構成しており、管轄は西諸地域（小林市・高原町・えびの市）です。業務内容は就業及びこれに伴う日常生活上の支援を必要とする障害のある方に対し、センター窓口での相談や職場・家庭訪問等を実施します。

### 雇用と福祉のネットワーク



## どういう人が利用しているの？

西諸地域にお住まいの障害のある方で就労を希望されている方が利用されています。  
相談料は無料ですが、利用するには当センターの登録が必要になります。  
相談の際には、当センターまでご連絡ください。

## 登録した後は？

どういった障害をお持ちか、就労先の希望などについて面談を通してお聞きした上で  
公共職業安定所や他支援機関と連携しあなたにあった職場を探します。  
また、職場体験実習等の支援も行っています。



希望があれば企業の体験実習を行うことができます。  
期間は3～5日程度。  
体験を通して仕事内容と本人の特性のマッチング・体力の見極めを行います。  
実習中もナカポツ職員が訪問し事業所にも必要に応じてアドバイスを行います。  
実習後にハローワーク・企業・本人を含めた振り返りを行います。

## 就職した後は？

定期的な企業訪問をして、悩み相談等を受けています。訪問回数については利用者様  
によって様々です。  
利用者様だけでなく企業様とも連携を図りながら、利用者様の定着支援につなげて  
いきます。

**お話ししたいことがあれば、  
いつでも当センターにご連絡ください。**

## なかぽつ主催の研修会等のご紹介

### スキルアップ研修会

就労継続支援 A 型事業所・相談支援事業所を対象に精神科病院 臨床心理士の方にテーマに沿って講義をしていただく研修会を年に1～2回ほど開催しています。

令和6年度は「境界知能と発達障がい」について講義をしていただき、また、事業所ごとの困り感や対応方法について意見交換も行いました。

### ネットワーク会議

関係機関と円滑な連携を図ることを目的とし、年に1回開催しています。労働局や県障がい福祉課などの自治体を招いて、各関係機関と情報交換を行ったり、テーマに沿った研修会を開催しています。



### 在職者交流会

参加者同士で仕事内容や仕事での困りごとについて情報交換を行い、余暇の過ごし方やストレスへの理解と対処法について助言・アドバイスをしました。

皆さん調理を楽しみながらお互いの話を聞いたり話したりしたことで今後の就労への意欲を高め合っていました。

当センターでは、グループワークや勉強会を通してセンター登録者同士が交流し、職場での悩み等を話し合う「在職者交流会」を年2回開催しています。「ピアサポート活動」も開催しており、前年は「話す力と聞く力のスキルアップを図ろう」をテーマにカレー作りを行いました。



手を切らないように



おいしくなあれ♪



グツグツ煮込んで



～完成～

## いろいろシリーズ ～①リモートワークについて～

「いろいろシリーズ」とは、障害や働き方などについてどういうものがあるのかを知っていただくコーナーです。今回は働き方のうち「リモートワーク」について取り上げます。

### リモートワークとは？

「リモート」とは遠隔を意味しており、**勤務先のオフィスに出勤することなく会社以外の離れた場所（自宅など）で業務を行うこと**をいいます。

インターネットを利用したテレビ会議・チャット・メールなどを用いることで、自宅などの遠隔地で業務を行っていても、会社のデスクにいるように仕事ができる点が特徴であるため、身体障がい者で重度の方を募集されている会社が多いようです。

☆メリット：通勤不要であること。勤務時間についても家庭やプライベートの事情に合わせて働くことができる事業所や会社もある。

☆デメリット：一人での作業になるためコミュニケーション不足になるが、その方が都合の良い方もいる。

### よくある質問

Q. 自宅にパソコンがなくてもお仕事出来ますか？

A. 事業所によってパソコン等の貸与対応ができるところもあります。

Q. パソコン操作は難しくないですか？また、準備するものはありますか？

A. パソコン操作が心配な方へは研修などを組んでいる事業所もあります。準備についてはパソコン等を置けるスペースが必要になりますが、その他の詳細については各事業所への問い合わせいたします。

**実際にリモートワークで就労されている方に  
お話を聞いてみました！**

**Aさん（重度の身体障害）**

☆勤務時間：9時～19時の中での6時間

☆仕事内容：データ入力、会社の検索等、マーケティング情報収集

☆実際に働いてみての感想：

良いところはフレックスタイム制(※)の勤務時間で通勤がないのが良いです。

リハビリとかを日中に受けて他の日に勤務時間を延長したりして1カ月の決められた合計勤務時間で働いています。

**Bさん（重度の身体障害）**

☆勤務時間：1日7.5時間（1カ月の総労働時間が決まっている）

\*休日出勤をする場合はメールにて申請

☆仕事内容：デザイングループ、入力グループ、ウェブグループに分かれており、Bさんはデザイングループに所属。

ポスター、チラシ、イベント告知媒体、ポケットティッシュ、年賀状喪中ハガキのデザインの他、名刺・封筒等の印刷物や会社案内パンフレットの制作。

\*アドビのソフトでイラスト等作成したものを上期と下期に報告している。

☆実際に働いてみての感想：

勤務時間を自分で決められるため、平日に予定がある場合は休日出勤をするなど自分の都合に合わせることができるところが良い点です。

※「フレックスタイム制」とは、一定の期間についてあらかじめ定められた総労働時間があり、その範囲内で日々の始業・終業時刻や働く時間を労働者自身が自由に決めることができる制度

**こばやしなかぼつにてご紹介している事業所は3カ所ほどありますので、気になる方は問い合わせください。**

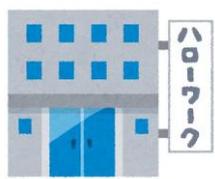
# ハローワークからひとこと

## ○ハローワーク小林について

ハローワーク小林では職業相談、職業紹介などお仕事探しのお手伝いを行っております。

障がいのある方についても、なかぼつと連携を図りながら就職に向けた支援を行っております。

また、「仕事を辞めた人が行くところ」と思われがちですが、仕事を辞めた方だけでなく、在職中の方などもご利用いただけます。



## ○にしもろジョブガイド

先週火曜日から今週月曜日までに受理した求人を毎週金曜日に更新しています。



ハローワーク小林は「仕事がしたい」あなたを応援します。

ぜひご相談ください！

ハローワーク小林（小林公共職業安定所）

〒886-0004 小林市細野 367-5 ☎0984-23-2171

# ～ こばやしなかぽつ ご利用案内 ～

開所時間

月曜日～土曜日 8:30～17:15

定休日

日曜日、祝日、年末年始

スタッフ

4名：主任就業支援員、主任職場定着支援担当者  
就業支援員、生活支援員

住所

小林市細野 274 番地 1 森永貞一郎記念館 1 階

**※事務所は R7.4 に移転します。**

## 周辺地図



発行：こばやし障害者就業・生活支援センター

〒886-0004 小林市細野 274 番地 1 森永貞一郎記念館 1 階

TEL:0984-22-2539

